

JDBA会員区分と役割について



日本デフバスケットボール協会 理事長 佐知 樹一郎

1 | JDBA会員区分と役割

日本デフバスケットボール協会(JDBA)は、デフバスケットボールの普及と発展を目的とする団体です。デフバスケットボールとは...

音に頼らず、視覚的情報でプレーするバスケットボール です。

協会の役割を分かりやすくするため、会員制度を以下の区分に整理しています。

- ◆ 正会員
- ◆ ジュニア会員
- ◆ 賛同会員(個人)
- ◆ 賛同会員(団体)

2 | なぜ会員制度を整理するのか

これまでの課題

- ◆ 会員の役割が分かりにくい
- ◆ 意思決定と支援の立場が混在していた
- ◆ 新しく関わる人にとって分かりにくかった

そこで、役割ごとに会員区分を整理

役割	会員
協会運営	正会員
選手育成	ジュニア会員
活動支援	賛同会員

3 | 会員制度の考え方

JDBAは、**当事者主体**

デフ(ろう者・難聴者・中途失聴者)を中心に運営します。

しかし、同時に、**共生**

聴者とも協力してデフバスケットボールの発展を目指します。

4 | 正会員

対象

- ◆ 選手・コーチ・審判・トレーナー・手話通訳・運営スタッフ・選手の家族など
- ※ デフ(ろう者・難聴者・中途失聴者)・聴者(コーダ・ソーダ等)を問いません

特典

- ✓ 総会で議決権を持つ
- ✓ 協会の意思決定に参加できる
- ✓ 理事に立候補できる
- ✓ 大会・イベントの運営に参加できる
- ✓ 協会の活動情報を共有

見返り

協会を自分たちの意志で支え、共に作っていく立場

JDBAの
「中の人」

5 | ジュニア会員

対象

◆ 小学生・中学生・高校生(18歳未満)

※ デフ(ろう者・難聴者・中途失聴者)・聴者(コーダ・ソーダ等)を問いません

特典

✓ デフバスケット大会への出場

✓ 強化・育成活動への参加

✓ 合宿・クリニックなど参加

✓ 将来の日本代表への道

見返り

競技力向上とデフバスケット仲間づくり

未来の

デフバスケット選手

6 | 賛同会員(個人)

対象

◆ デフバスケットを応援する人・家族・サポーター・ファン

※ デフ(ろう者・難聴者・中途失聴者)・聴者(コーダ・ソーダ等)を問いません

特典

✓ 協会活動への参加(議決権なし)

✓ イベント情報の共有

✓ ボランティア参加

見返り

デフスポーツを応援できる

**JDBAの
「応援団」**

7 | 賛同会員(団体)

対象

企業・学校・チーム・スポーツ団体

※ デフ(ろう者・難聴者・中途失聴者)団体・聴者団体を問いません

特典

- ✓ 協会との連携
- ✓ 大会・普及活動への参加
- ✓ 協会とのネットワーク形成

見返り

社会貢献・スポーツ支援

**JDBAの
「応援団」**

8 | この制度で目指すこと

会員制度を「**運営**」「**育成**」「**支援**」という役割で整理することで、
デフ当事者主体を大切にしながら、**聴者(コーダ・ソーダ等)**とも協力して
デフバスケットボールの発展を目指す仕組みとしました。

9 | なぜデフスポーツが必要なのか

デフスポーツは、**手話言語と視覚文化を尊重するスポーツ** です。
音声中心の社会では、**見えにくいデフの力と可能性** を社会に示します。

10 | その先にある目標

デフバスケットボールを通じて
日本社会の理解と共生を広げる
世界のデフスポーツ文化を発展させる

そして...

日本や世界の社会に新しい価値を広げていく